



国民の森林・国有林

中部森林管理局

〒380-8575長野市大字栗田715-5

☎(026)236-2531

<http://www.chubu-forest.go.jp/>

広報

# 中部の森林



— 木の文化を支える森づくり —

木遣りの掛け声が高らかに響く

諏訪大社下社 御柱祭が開催



七年に一度行われる、勇壮な諏訪大社下社の「御柱祭」(長野県下諏訪町)が開催されました。4月9日～11日、「山出し祭」が行われ、棚木場(たなこぼ)から氏子や曳(ひ)き子らにより曳行(えいこう)された御柱は、最大傾斜35度の急な木落坂を豪快に下り、終点の注連掛(しめかけ)まで運ばれました。

また、5月8日～10日には「里曳き祭」が行われ、注連掛で一ヶ月間休息した御柱は氏子らにより春宮、秋宮まで曳かれ、それぞれの境内において建御柱が行われました。「奥山の太木、里に下りて、神となるヨイサ」の木遣り歌の如く、東俣国有林から切り出された8本の御柱(春宮4本、秋宮4本)が無事に建てられ、祭はフィナーレを迎えました。(関連8頁)

上:「ヨイサー! オイサー!」の掛け声に合わせて秋宮境内に建てられる最大の秋宮一之御柱(直径108 $\frac{1}{2}$ 、長さ18.8 $\frac{1}{2}$ )  
下: 砂埃を上げ、豪快に木落坂を下る秋宮三之御柱

# 平成十六年度 中部森林管理局業務予定を記者発表

## 「国民参加の森づくり」と「森林環境教育」の推進

去る四月二十二日、平成十六年度中部森林管理局の業務予定の概要について記者発表を行いました。

発表内容の要旨は次のとおり。

### 一 はじめに

新たな体制の下、富山県、長野県、岐阜県、愛知県の管内四県にまたがる六十六万畝の国有林野を適切に管理経営するため、

①森林の有する多面的機能を持続的に発揮させていくため、重視すべき機能に応じた多様な森林整備を推進する。(特性を活かした森林づくり、安全で安心して暮らせる国土づくり、健全で活力ある森林づくり)

②地球温暖化防止や生物多様性の保全など森林の持つ多面的な機能に対する関心が高まっている中、国民参加の森づくりや森林環境教育を推進する。(活動目的に応じたフィールドの提供、森林とのふれあい促進の取組、上流域と下流域とが連携した森林づくり)

③循環型経済社会の構築に貢献するため、木材及び木質バイオマス利用の促進を図る。

持管理・利用に係る協定を締結し、地域の活性化に寄与します。

### 二 主要な取組

#### 一 国民参加の森づくりと森林環境教育の推進

##### (一) ボランティアによる森づくりへの支援

①木曾森林環境保全ふれあいセンターの設置

新たに長野県日義村に設置した「木曾森林環境保全ふれあいセンター」では、赤沢自然休養林や木曾川上流部を主たる活動域として、地元自治体や教育機関等と密接に連携しつつ、NPO等による自然再生・森林整備活動の支援や森林環境教育活動を推進します。

##### ②関田ロングトレイルの取組

長野県と新潟県にまたがる関田山脈のトレッキングコース(縦断距離五十キロメートル)の整備を支援することとし、地元十三市町村の関係者が設立したNPO法人「信越トレイルクラブ」と維



関田山脈

③名古屋シティ・フォレスト事業

緑とのふれあい、自然環境保全などの活動に参加したい方を対象に、間伐や枝打ち等の森林整備、高山植物保護パトロールや登山道整備、見本林整備等を富山県、岐阜県、愛知県の国有林において実施します。

##### ④木の文化を支える森づくり

歴史的に重要な木造建造物や各地の祭礼行事など伝統文化の継承に貢献するため、資材やフィールドを提供しています。

##### ○古事の森づくり

東濃署管内の岐阜県加子母村内の国有林において、協議会を

設立し、全国の神社仏閣等伝統的建造物へ資材を供給するための森づくりに取り組みます。

### (二) 森林環境教育の推進

#### ①「遊々の森」の設定

管内では地元町村長や小学校長等と八箇所の「遊々の森」協定を締結し、森林とのふれあい、森林観察、森林整備等の活動を実施しています。局・署はこれらの活動を支援します。



「遊々の森」協定調印式でテープカット (飛騨署)

#### ②森林教室や体験林業の開催

学校における「総合的な学習の時間」の本格的な実施に伴い、森林を教育の場として活用していただくため、学校等と連携して森林環境教育を推進します。

#### ③森林ふれあい講座

名古屋市をはじめとした都市部に暮らす人々を対象に、森林とのふれあいを通じて理解を深

めていただくため、自然観察会、森林整備などを瀬戸国有林にお

いて開催します。

### 二 公益的機能の維持増進

#### ①源流の森林づくり

千曲川の源流域の森林において、長野県川上村の住民で組織する「千曲川源流域保全整備協議会」及び下流域のボランティア団体等と協力して、人工林の間伐や歩道整備、源流部の保全等の森林整備を推進します。

#### ②森林の整備、保全

安全で安心して暮らせる国土づくりのため、治山事業、森林整備事業を地元説明会等の開催や説明板の設置などを通じて、地域の理解を得ながら進めることとしています。

#### ○板取地区民有林直轄治山事業の新規着手

平成十四年の台風に伴う集中豪雨により、板取川流域(岐阜県板取村)は大規模な山腹崩壊により森林が流出し、現在も荒廃地が拡大しています。地元から早急な防災対策が求められていることから、新たに民有林直轄治山事業に着手します。

#### ○長野県西部地震対策二十周年記念事業

昭和五十九年九月に発生した長野県西部地震の復旧は、地元

住民はもとより、多くの上下流域の個人・団体関係者が積極的に参加され、着実な復興が図られています。

これらの活動に積極的に参加し、貢献された方を表彰するとともに、災害復旧記録誌を通して、治山事業の意義を後世に伝えることとします。

○模型やパネル等による治山事業のPR  
富山県上市町内の早月国有林は、従来から森林の荒廃が続いており、国有林において治山事業を実施しています。

森林保全のために治山事業が必要なことを多くの方に理解していただくため、周辺施設等の模型、パネル等の展示について、上市町からの要請により協力することとしています。

○多様な森林の整備  
森林の持つ多面的機能を発揮するため、複層林への計画的な誘導、更新・保育等の着実な実施と路網の整備等を行います。

### 三 生物多様性の保全

#### ①「緑の回廊」の取組

多様な動植物が生息・生育する保護林をつなげることにより、広範で効果的に森林生態系を保護



ヤツガタケトウヒ

護することができず。新たに設定した「越美山地」を加えた「雨飾・戸隠」、「白山山系」、「八ヶ岳」の四箇所の緑の回廊において、野生動植物のモニタリング調査を実施します。

#### ②貴重な森林や高山植物の維持保存

○ヒメバラモミの保全対策  
南信署管内の「巫女淵特定地理等保護林」等において、絶滅が危惧されているヒメバラモミの保全対策を進めるため、新たに調査を実施します。

#### ○縞枯山の高山植物保護対策

南信署管内の「八ヶ岳縞枯山植物群落保護林」において、ニホンジカの被害状況の調査、被害の分析を実施します。

#### ○ヤツガタケトウヒの保全対策

南信署管内の「西岳ヤツガタケトウヒ等林木遺伝資源保存林」において、更新方法の確立、稚樹の定着環境要因調査を実施します。

○空木岳における高山植物の植生復元  
木曾署及び南木曾支署管内の「中央アルプス木曾駒ヶ岳森林生態系保護地域」において、土壌を安定させるための工法を実施し、現地で採取した種子を播き、植生復元に取り組みます。

#### ③希少野生動植物種の保護への取組

○イヌワシ  
東信署管内の「大門山大型鳥類生息地保護林」において、委託による巡視及び餌場確保のための空地整備を実施します。

#### ○ライチョウ

委託による巡視(北アルプス)、依存度の高い高山植物の植生復元(白馬岳)、生息数調査(五竜岳)等を実施します。

#### ○アツモリソウ

東信署管内の「浅間山高山植物群落保護林」において、群生地での巡視等を実施します。

### 四 木材の利用促進

#### ①木材の供給、利用促進の取組

銘木「木曾ヒノキ」は、これまで伊勢神宮(三重県)の遷宮材として、また、錦帯橋(山口県)、明治神宮(東京都)、名古屋能楽堂(愛知県)等世界に誇

る日本の文化財等の維持・保存に大きな役割を果たしています。今後、木曾ヒノキの適切な保全・管理に努め、貴重な文化財等を中心に関連産業の振興等のため供給していく考えです。



名古屋能楽堂の能舞台

#### ②間伐材の利用促進

治山・林道事業においては、えん堤や土砂を止める柵に間伐材丸太等を用いる工法を採用するなど、木材の利用を積極的に推進しています。

なお、長野県上松町に設置した「赤沢木材利用等展示エリア」は、木材の利用促進の情報発信基地としていく考えです。

#### ③木質バイオマスの利用促進

昨年十二月に長野県高遠町にペレット工場が建設されたことをうけ、木質バイオマスの利用促進の取組に対し支援していくこととしています。今年度は、カラマツ小径木を南信署管内か



ペレットストーブ

ら供給する予定です。

#### ④「顔の見える木材での家づくり」事業の推進

国有林材等、地元の木材を利用して消費者が納得する家づくりの活動を行っているNPO等に、木材の供給及び森林整備等の活動フィールドを提供するなどの支援・協力を引き続き実施します。

### 五 流域管理システムの推進

各流域の特性に応じつつ流域内のニーズや要望を踏まえ、森林・林業の活性化、下流域の住民等に対する普及啓発の分野で、国有林が先導的に国有林と連携を図って取り組む「国有林野事業流域管理推進アクションプログラム」を策定し実施します。

### 六 広報活動等

国有林を名実ともに開かれた「国民の森林」としていくため、広報活動を重視し推進します。

# 「みどりの日」

各地でイベントを開催

## 新緑の定光寺を

### ゆつくり歩こう

#### — 第一回ふれあい講座 —

「名古屋事務所」みどりの日の四月二十九日、名古屋事務所主催の本年度第一回森林ふれあい講座を開催しました。

参加者はJR定光寺駅から森林交流館まで、約一時間の散策道を心地よい風を感じながらゆつくり歩きました。

当日は新緑が春の日差しに映える絶好のハイキング日和となり、親子連れやウォーキング仲間



森林交流館で木のおもちゃをプレゼント

間たちが、小鳥のさえずりを聞きながら森林浴を楽しみ、森林交流館を目指しました。

講座には約百二十名の参加があり、先着百名には「木のおもちゃ」の記念品を渡し、ぬくもりのあるプレゼントを手にした参加者からは喜びの声が聞かれました。

交流館から眼下に広がる街を眺めながら思い思いにお弁当を広げ気持ちの良い空気と共に味わっていました。

## 森林鉄道が出発

### 赤沢自然休養林が開園

「木曽署」木曽路の奥深い山々の木々がようやく芽吹き始めた四月二十九日、平成十六年度の赤沢自然休養林開園式が森林鉄道記念館で行われました。

当日は森林鉄道出発式を兼ねており、佐々木上松町長、花見木曾署長からの挨拶に始まり、この中で署長より「全国九十二箇所ある自然休養林の中で、当地は、森林浴発祥の地として昭



森林鉄道の運転者に花束を贈呈

和四十四年に指定され、多くの人々に利用されてきました。今日まで地元上松町と協力しつつ施設の整備を行ってきており、今後とも親しまれる休養林づくりに努めたい。」との挨拶がありました。

この後、南小川森林官等から乗務員代表者に花束贈呈と運転キー委託を行い、本年度の第一号列車が運行。待ち望んでいた観光客らを乗せ、風薫る新緑の中をのんびりと、終点丸山渡までの間およそ一キロをゆつくりと走行しました。

また、園内を散策する観光客も見受けられ、それぞれに「森林浴」を満喫していました。

昨年は長雨などの影響で利用者がわずかに十万人を割り込んだところですが、昨年を上回る多くの方々が当地を訪れていただくようPRしていきたいと思

## 「源流の森の再生」をテーマに 宮国有林で植樹行事

「飛騨署」みどりの日の四月二十九日、飛騨署管内の宮国有林で、高山田城（せつじょう）ライオンズクラブの植樹行事が行われ、当署は森林教室を行いました。

同クラブは平成七年から「源流の森の再生」をテーマに、植林・源流の森の見学会等を実施



植樹で汗をかき、心も身体もリフレッシュ

して来ましたが、昨年度から宮国有林で植樹を行っています。新緑が芽吹く当日は、会員・家族・一般市民八十五人が、晴天の空のもと心地よい汗を流しながら、慣れない手つきでブナやサクラの苗木を植えました。

昼食後の森林教室では、宮森林官から当国有林内の巨樹巨木に指定されている大イチイや部内のみどころを、森林ふれあい係長から、地球の温暖化防止や水を蓄え・調整してくれる森林の働きを聞き、森林の大切さを学びました。

参加者は、今日植樹した苗木がすくすくと育ち憩いの場となるように願いつつ澄んだ空気のおかげで心も身体もリフレッシュできましたとの感想を残し、帰路につきました。

かけ流しの湯  
心のごもった料理で  
おもてなし

林野庁共済組合下呂保養所  
**あさぎり荘**  
電話 0576-(22)-2410

### 各地のたより

## 半世紀ぶりの架け替えが完了 錦帯橋に木曾ヒノキを使用

【木曾暑木材販売室】日本の三大名橋の一つ、山口県岩国市の錦帯橋が半世紀ぶりに架け替え工事を終了し、去る三月二十日、下川原特設会場において「錦帯橋架橋工事完成式」が盛大に挙行されました。

式典には三笠宮殿下・妃殿下をはじめ多くの来賓、招待者約五千人が参列し、中部局からも木材販売室長をはじめ関係者が出席しました。伊原岩国市長が



架け替え工事が終了した錦帯橋



橋板には木曾ヒノキを使用

挨拶で、錦帯橋の設計は、デザイン、構造、強度共に優秀で、強度では中央で六〇トンの加重に耐えしかなかったことが解析調査で判明したこと、さらに錦帯橋を世界遺産に登録する旨の抱負を述べられました。

錦帯橋の全橋架け替えは、一六七三年の創建以来、今回で三回目となり、総工費は二十五億円、木材がヒノキ(一五一〇㎥)、ヒバ(三〇〇㎥)、マツ(一五六〇㎥)、ケヤキ(六六〇㎥)等が使用されたほか、橋板、高欄等には木曾ヒノキが使用されました。  
木の文化が見直される中、歴史ある錦帯橋を後世に残すべく、今回の平成の架け替え工事においても、国有林の木曾ヒノキが活用されています。

### 「ウッドビレッジ」

## で木の良さPR

【名古屋事務所】五月一日、二日、愛知県大府市にある(協)健康木の住まい「ウッドビレッジ」において、オープン一周年記念イベントが開催され、名古屋事務所からも各日二名の職員が参加しました。

四月から名古屋事務所として新しい体制になったこともあり、今回は、地球温暖化や人と木のかかわり等についてのパネル展示を中心に、木材の利用を訴えるとともに、併せてあさぎり荘のPRを行いました。



パネル展示で木材利用をPR

来場された方々は、熱心にパネルをみられる等木造住宅への関心を持たれたようでした。

二日間の来場者は五千名にのほりました。

今回は、秋に「感謝祭」が企画されており、今後も積極的に参加し、国産材の普及宣伝等のPRに努めていく予定です。

## 「遊々の森」活動だより きのこ栽培にチャレンジ!

【中信署】四月十四日、昨年九月に松本市本郷小学校と協定を締結した遊々の森「わんぱくみんなのひみつきち」(松本市御殿山国有林)において、同校六年二組の生徒三十六名と先生が、今年度最初の活動として、「きのこ栽培」原木への菌種植え付けを行いました。活動するに当たって、松本地方事務所と連携し、きのこ教室を開催するとともに安全に作業が行えるよう当署職員数名も応援するなど、活動を支援しました。

生徒達は、待ちに待った野外学習であり、声を弾ませ、芽吹ききの山道を元気良く登ってききました。

はじめに地方事務所の担当者を講師に、「きのこってなんなんだ」の話や原木栽培の方法、作業の進め方の説明等きのこ教室を行



うれしそうにホダ木を運ぶ子供たち

い、その後、ナラの原木約四十本に、電気ドリルで穴をあけ、シイタケとナメコの種駒七百個を金槌で打ち込み、ほだ木の仮伏せ作業まで行いました。

駒打ち作業では、勢いよく打ち込む人や大事そうに丁寧に打ち込む人など、様々であったが、楽しそうに行っていました。

作業後には、ハンモック、滑り台や草ソリ遊びをして、半日の予定を終えました。

数日後、担任の先生から、生徒の日記の一部が届き、「きのこのでき方を知ってびっくりした」「駒打ちを初めて経験しておもしろかった」との感想や「早く食べたい」等きのこの収穫を心待ちにしている様子が伺えました。



局幹部とともに

# 新規採用者の紹介

どうぞよろしくお願ひします。

- ①出身地
- ②趣味・特技
- ③社会人になつての抱負

平成十六年四月、十名の新規職員が採用され、それぞれの森林管理署等で、社会人としての第一歩を踏み出しました。新規採用者の皆さんからの抱負等を紹介いたします。



まるやま ともよし  
**丸山 友由**  
(富山森林管理署)

- ①愛知県北設楽郡設楽町
- ②スポーツ
- ③社会人として、国家公務員としての自覚と責任を持ち、一つ一つの仕事をしっかりとやっていきたいです。



すぎむら ともはる  
**杉村 智春**  
(北信森林管理署)

- ①長野県木曾郡日義村
- ②映画鑑賞、野球
- ③少しでも早く仕事に慣れ、公務員として恥ずかしくない態度で頑張りたいと思います。



いのもと さちこ  
**井元 幸子**  
(中信森林管理署)

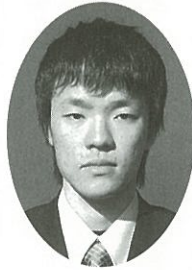
- ①長崎県平戸市
- ②絵画、弓道
- ③常にアンテナをはり、いろんな

なことを学んで社会に貢献していきたいです。そして、初心を忘れないでいたいと思います。



たなか たける  
**田中 健**  
(東信森林管理署)

- ①千葉県松戸市
- ②バレー、テニス、MTB
- ③一社会人となり、責任を持ち森林の長い歴史の中で自分が少しでも関われる事を誇りに思い、小さい事から一生懸命頑張っていきたいです。



なかがみ ようじろう  
**仲上 曜次郎**  
(南信森林管理署)

- ①岐阜県郡上市
- ②スポーツ、アウトドア
- ③まだ学生生活の感覚がぬけきっていないので、一刻もはやく慣れ、国家公務員としての自覚を持ち、社会生活をおくっていきたいです。



おうみ たかあき  
**近江 隆昭**  
(木曾森林管理署)

- ①大阪府泉南郡熊取町
- ②散策、料理(特に洋菓子)、キャンプ
- ③健康・安全を第一に、誰にでも自信を持って話せる仕事をしたいと考えています。



みなみさわ やすひろ  
**南澤 泰裕**  
(南木曾支署)

- ①長野県上伊那郡宮田村
- ②読書、映画鑑賞、アーチェリー
- ③社会人一年生は、小・中・高校の一年生とまったく違い、迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願ひします。



とみたに よしお  
**富谷 好生**  
(東濃森林管理署)

- ①福岡県福岡市
- ②ソフトテニス、サッカー

③国家公務員という事で大きな責任を背負いますが、森林のため、人のためという初心を忘れず、「揺るぎなき心」で頑張っていきたいです。



しもじょう だいこく  
**下城 大作**  
(愛知森林管理事務所)

- ①長野県小県郡武石村
- ②音楽鑑賞、野球
- ③公務員というのは周りの人から厳しい目で見られる立場だと思うので、今まで以上に自分自身の行動に自覚と責任を持ちたいと思います。



おおた あきのぶ  
**太田 昭信**  
(伊那谷総合治山事業所)

- ①徳島県徳島市
- ②ドライブ、サッカー
- ③一日でも早く職場に慣れ、積極的に仕事に取り組んでいきたいと思っています。また、その上では焦らず、一つ一つの仕事を的確にこなしていきたいと思っています。

### 林業技術の継続と探究を 平成十六年度技術開発の取組み

【指導普及課】四月十日、新たな中部森林管理局となつて初めての技術開発委員会を開催しました。

これまで、中部局、旧名古屋分局がそれぞれ目標を立てて技術開発を行ってきたところですが、今回「中部森林管理局技術開発実施要領」、「中部森林管理局技術開発目標」を一部改正したほか、審議の結果、局全体として十四課題について取り組むこととしました。

開かれた国有林として、技術の継続と更なる探究を図るため各署等における取組みについてご協力をお願いします。

なお、平成十六年度技術開発

課題は次のとおり

#### 【凡例】

○課題名(開発箇所) [開発期間]

#### 【継続課題】

①湿性ポドソル地帯の更新法

(木曾署)

[14~23年]

②ヒノキ複層林における天然更新試験(木曾署)

(木曾署)

[12~27年]

③公募型技術開発の取組み

(木曾署)

[13~18年]

④多様な天工更新方法の試験

(木曾署)

[14~18年]

⑤長期育成循環施設試験

(木曾署)

[15~18年]

⑥針広混交林導入試験

(東信署)

[15~20年]

⑦ササによる更新阻害地の更新試験

(岐阜、東濃署)

[11~20年]

⑧ヒノキ、ナラ、ホオノキの混交植栽試験

(岐阜署)

[7~29年]

⑨下層植生の発達を良好にするための本数密度試験

(岐阜署)

[12~16年]

⑩コンクリートダム工における天端保護技術試験

(富山、飛騨署)

[12~16年]

⑪都市近郊林における森林整備・保護管理技術の提示

(愛知所)

[12~16年]

⑫柱適材生産のための間伐施設試験(岐阜署)

(岐阜署)

[2~26年]



湿性ポドソル地帯の更新法 (木曾署)

⑬除伐Ⅱ類における高率伐採試験(岐阜署) [8~18年]  
⑭継続的に利用する作業道整備の推進と高性能林業機械による伐出システムの確立(岐阜署) [14~16年]

### 会議行事等予定

◎森の市

5月21~23日

東京都代々木公園

◎遊々の森「探究の森」協定締結式

5月26日

西岳国有林(富士見町)

◎森林セラピー研究会現地検討会

5月26日

赤沢自然休養林(上松町)

◎とやま森の祭典

5月28日

富山県利賀村

◎長野県植樹祭  
5月29日  
長野県飯山市  
◎愛知県植樹祭  
5月1日  
愛知県江南市  
5月31日~6月11日  
可知 英樹(販売課)  
赤羽 陽介(南信署)  
▼業務研修 署長等研修  
6月14日~6月18日  
小林 伸一(南信署)  
花見 隆夫(木曾署)

### 研修予定

中央研修(森林技術総合研修所)

▼業務研修

野生生物保護・管理

5月24日~5月28日

土屋富二男

(ふれあいセンター)

▼内藤 治夫(飛騨署)

▼治山(初級) i 研修

5月31日~6月11日

立部 真悟(中信署)  
可児 孝志(東濃署)

▼業務研修 生産・販売

▼業務研修 林道技術研修

6月1日~6月4日

署等の土木係長等

▼業務研修

森林育成(造林) 研修

6月8日~6月11日

署等の森林育成係長等

▼業務研修 安全衛生推進研修

6月15日~6月17日

署等の課長等

▼業務研修 経理実務研修

6月22日~6月23日

署等の経理係長等

### ◆森林ふれあいイベント情報◆

- 中部森林管理局「森を育てる集い」  
6月1日：長野県軽井沢町
- 森林ふれあい講座  
第4回イベント  
(森林とのふれあい(ネーチャーゲーム))  
7月31日：丸根山園地(募集人員50名)
- 第5回イベント  
(自然観察会と木工クラフト)  
8月22日：響の森(募集人員20名)  
(問合先：名古屋事務所：052-683-9211)

### ◆各署等のイベント情報(共催含)◆

- 中信署  
○植樹祭：5月28日(長野県大町市)
- 南信署  
○植樹実習：5月25日(上伊那農業高校)  
○森林教室：5月25日(多摩市北諏訪小)  
27日( // 東事方小)  
6月1日( // 永山小)  
3日( // 西愛宕小)  
8日( // 多摩第一小)  
10日( // 北豊ヶ丘小)
- 木曾署  
○緑のバトン：5月29日(長野県王滝村)  
○葉樹園植樹祭：6月2日(長野県三岳村)
- 南木曾支署  
○南木曾町植樹祭：6月4日(長野県南木曾町)
- 飛騨署  
○森林教室：5月26日(飛騨市山之村中)  
6月4日(朝日村朝日小)  
○治山イベント：6月12日(穂高国有林)  
○ふれあいの森：6月12日(宮国有林)
- 愛知所  
○森林教室：5月27日(豊川市金屋小)  
6月15日(豊川市三蔵子小)

# 特集 地域伝統文化「御柱祭」が開催



①曳子らに引かれ棚木場〈国有林〉を出発する御柱



最大の見せ場「木落坂」

最大傾斜35度の木落坂に迫出す御柱と見守る祭りの参加者



②落されまいと必死に乗る「華乗」  
[写真提供①②：両角裕次（南信署）]

木落し：「どうせ乗るなら木落しお乗り、諏訪の男の度胸試し」と歌われる山出し最大の見せ場



“アー 皆様ご無事でー お願いだー”  
諏訪市木遣り保存会が歌う木遣り歌が、  
建御柱を盛り上げる

## 「里曳き」



合図でかぐらさんを巻く男衆



「ヨイサー、オイサー」の掛け声で立ち上がり始める御柱



秋宮1の御柱が建ち、おんべを振る氏子



最後の御柱が、地元下諏訪町の氏子らに曳かれ秋宮境内に入ると、祭りは最高潮に達した。